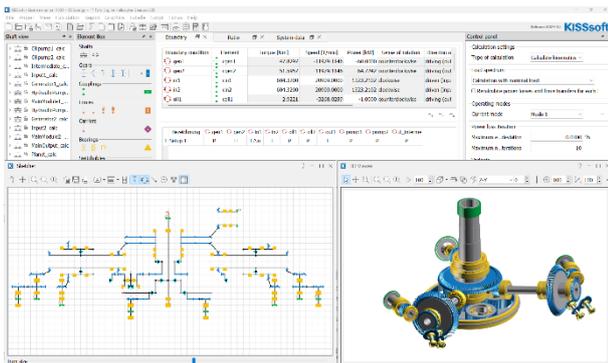


## KISSsoftシステムモジュール2025

### ユーザーフレンドリー

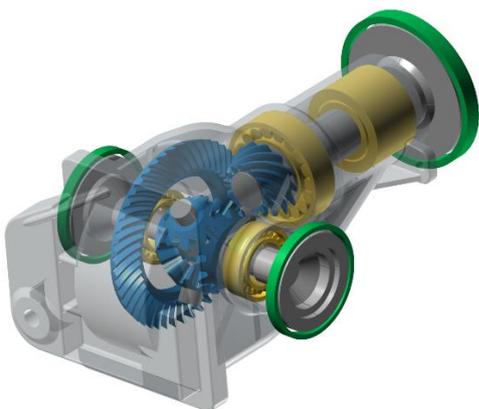
- 直感的な操作
- 複数ウィンドウ表示



KISSsoft®システムモジュールではウィンドウやタブを複数の画面に配置できるため、設計作業を早め、各コンポーネントを最適化しながらシステム全体を可視化していきます。

### 3D表示

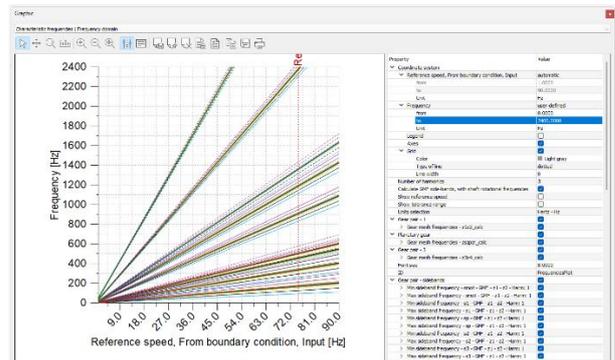
- 各部品から自動生成
- インポートされた CAD データによる干渉確認



スケッチャーやモデルのツリー構造で、歯車やシャフトなどどのような要素が定義されていても、3D表示機能で配置やスペース空間を素早く確認できます。

### 励起周波数

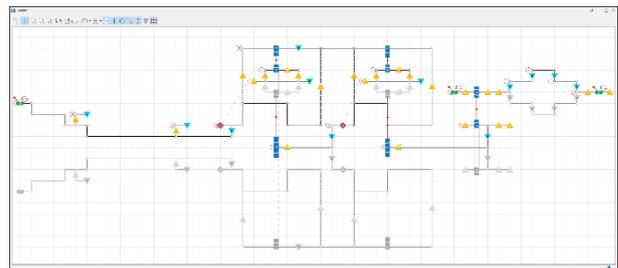
- かみ合い周波数
- ベアリング周波数



歯車やベアリングの周波数から異常を検知できるため、故障を未然に防ぐとともに、計画的メンテナンスに役立ちます。周波数は特定の回転数領域における高調波と側帯波を考慮し計算されます。

### トポロジーの定義

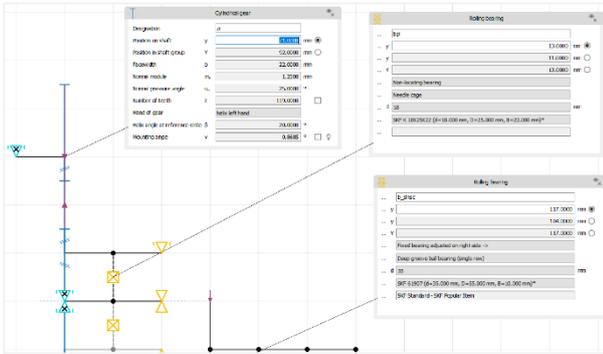
- スケッチャーによる概略図
- マウスとキーボードでモデリング



スケッチャー機能を使い、ギヤボックスやドライブトレインのトポロジーを、まるで紙にペンで描いているように、マウスとキーボードを使ってグリッド上に描かれます。

## 注記

- コンポーネントの重要なプロパティを表示
- コンポーネント名称でコンポーネント名を表示



注記ウィンドウには、歯数、モジュール、シャフトの全長、ベアリング名など、重要なパーツデータの一覧が示されます。これによりデザインレビュー時のコミュニケーションが容易になります。

## 表にまとめられたデータ

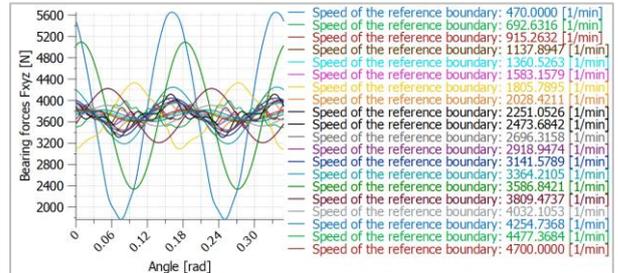
- コンポーネントプロパティリスト
- サブシステムまたはシステム全体

Bearing		b1	b2	b3	slip	b7
Calculation		messtest_calc	messtest_calc	messtest_calc	planet_calc	k2_calc
Type	in B1)	Deep groove ball bearing (single row)	Deep groove ball bearing (single row)	Tapered roller bearing (single row)	Headsle cage	Tapered roller bearing (single row)
Number	in B1)	SF 220	SF 6012	SF 32012 X	SF K 2502524	FA2 K3011346-34011312
Geometry		Deep groove ball bearing (single row)	Deep groove ball bearing (single row)	Tapered roller bearing (single row)	Headsle cage	Tapered roller bearing (single row)
Part		SF 220	SF 6012	SF 32012 X	SF K 2502524	FA2 K3011346-34011312
Outer diameter	d	mm	50.0000	60.0000	50.0000	25.0000
External diameter	D	mm	50.0000	60.0000	80.0000	120.0000
Width	B	mm	20.0000	18.0000	20.0000	24.0000
Internal contact angle	α	°	0.0000	0.0000	15.9454	0.0000
Basic dynamic load rating	C	N	39100.0000	30760.0000	75100.0000	31900.0000
Basic static load rating	C <sub>0</sub>	N	34500.0000	23200.0000	88000.0000	47500.0000
P fatigue load limit	C <sub>L</sub>	N	1460.0000	980.0000	9600.0000	8900.0000
Normal clearance			ISO 5753-1:2008 C0	ISO 5753-1:2008 C0	Own input	Own input
Normal diametral clearance	μ <sub>m</sub>	mm	0.0145	0.0180	0.0000	0.0000
Tolerance class					ISO 3030:2012 Headsle cage	
Shaft tolerance		mm			0	0
Hub tolerance		mm			0	0
Outer ring temperature	T <sub>e</sub>	°C	nan	nan	nan	70.0000

パーツごとの重要データを表形式でまとめ、シャフトが支持されているベアリングの位置等、パーツの配置に関する情報も提供します。将来的には、この表をエクスポートして外部で内容変更ができるようになります。

## 強制応答解析

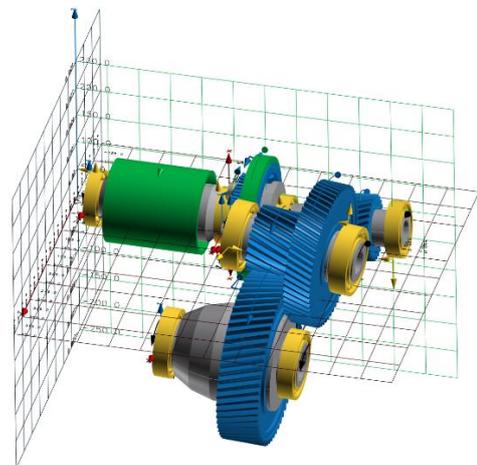
- かみ合い等からの起振力
- ベアリングフォースの時間経過推移



強制応答解析においては、伝達誤差からの起振力が、歯車のかみ合い、シャフトのアンバランス、トルクリップルといったあらゆる事象で考慮されます。ハウジングノイズはベアリングフォースの時間経過推移を利用して計算されます。

## システム変位

- 変位の 3D 表示
- かみ合い時のミスアライメント



システム変形を可視化することで、シャフト、ベアリング、ギヤボディーまたはハウジングのたわみ等、ギヤボックス内の変位につながる重要な要素を理解するのに役立ちます。

試用版の利用については、弊社のウェブサイト [www.kisssoft.com/trial](http://www.kisssoft.com/trial) へお問い合わせください。